

おもしろあい

〒068-0031 岩見沢市11条西3丁目 岩見沢広域総合福祉センター
 岩見沢市ボランティアセンター TEL・FAX 25-5516
 岩見沢市社会福祉協議会 TEL 22-2960



桜の花便りが全国から届くようになりました。「春♪」ですね。
 あれだけ山のようにあった雪も急ピッチで解けています。ここ岩見沢でもあと一か月もすれば桜も咲きます！！嬉しいですね。
 三年にも渡って新型コロナウイルス感染症により様々な日常生活はもちろんですが、私たちのボランティア活動にも制限がかかり、思うような活動ができない日々が続きました。しかし、5月より第2類から第5類の季節型インフルエンザと同等の扱いになり、普段の生活が戻りつつあります。今後は、十分な感染対策を取りつつも従来のボランティア活動ができるのでは？と期待しています。次年度は頑張って活動しましょう！！

ボランティア活動者研修会



令和5年3月8日（木）
 13時30分～15時30分

岩見沢広域総合福祉センター

参加者の声

内容 ①講話

「地域包括支援センターの役割について」
 岩見沢市健康福祉部高齢介護課
 岩見沢市地域包括支援センター 事業グループ
 社会福祉士 澤井 清人 氏

②説明

「登録ボランティア団体の更新について」
 「令和5年度ボランティア活動保険加入について」
 岩見沢社会福祉協議会事務局

- とても分かり易い説明でした。このような施設が身近にあることを知り、65歳を越した私には心強く思いました。
- 虐待と思わずに接している…とのことでした。介護する側の意識の持ち方が大切なことを実感しました。
- 支援センターでいろいろと教えてくれたり、相談にのってくれることが分かりました。支援と介護で相談するところが違うのを知りました。
- 私の周囲にも利用されている方が多数います。とても助かったと喜んでました。少子高齢化の中、互助の力や地域づくりが大切と感じました。
- 知らないことばかりで参考になりました。介護保険証確認してみました。

※参加人数 42名



令和4年度

指定地域福祉教育セミナー



令和5年1月24日(火) 13:30~16:00 岩見沢広域総合福祉センター

目的 教育関係者に対して、福祉教育の充実を図る

実践発表 「指定校としての福祉の学習、ボランティア活動」

岩見沢市立豊中学校
 教頭 堀部健彦 氏
 ☆福祉教育『三つの視点』

- ・生徒会活動の視点
- ・小中、地域接続の視点
- ・授業づくりの視点

☆福祉教育の成果

岩見沢市立メープル小学校
 教諭 河合有哉 氏
 ☆私たちがめざす子どもの姿

- ・授業について
- ・なかまづくりについて

☆地域の全てが学びのフィールド

- ・体験学習の実践→志文小学校、清園中学校と地域と密接した取り組み



講演

「私と点字」
 ～教育の必要性～
 講師 岩見沢視力障害者福祉協会
 会長 佐々木 栄一 氏



「点訳体験」

～名刺をつくってみよう～
 講師 岩見沢市点訳赤十字奉仕団
 ☆点字の歴史 ☆点字の概要 ☆書き方実践

- ・点字用のパソコンやプリンター、作成した印刷物などを見てもらいました。

体験

他校の取り組み、佐々木さんの実体験、点字の体験などとても興味深かった。
 点字についても関心がわき、福祉体験学習に取り入れたい。などの声が聞かれました。参加者 10名



福祉体験学習実施中！

コロナ禍の中、若干第7波が落ち着いてきたころからインフルエンザ並みという議論もあり、各学校から申し込みが増え始め11月29日から3月7日で12件実施しています。(年間21件実施)

マスク緩和の動きもありコロナの感染状況によりますが、来年度以降は活発に実施校が増えてくると思います。実施校の生徒達は、楽しく、また真剣に福祉体験学習を行いました。

実施校

日の出小学校	11月29日(火)	視覚障がい者講話
緑中学校	12月6日(金)	ガイドヘルプ体験
第二小学校	1月27日(金)	車いす体験
	2月6日(月)	手話体験
	2月13日(月)	ガイドヘルプ体験
	2月16日(木)	高齢者疑似体験
北真小学校	2月1日(水)	点訳体験
北村中学校	2月7日(火)	手話体験
中央小学校	2月17日(金)	手話体験
第一小学校	2月20日(月)	手話体験
	2月21日(火)	ガイドヘルプ体験
メープル小学校	3月7日(火)	ガイドヘルプ体験



ボランティア活動に関する相談事は、ボランティアコーディネーターがお受けします。あなたもボランティア活動してみませんか。
 <相談時間>
 平日 10:30~15:30
 ※土日祝・お盆・年末年始はお休みします。